



令和8年度 沼津市市民憲章推進協議会総会を開催します

要 旨

本会は、沼津市民憲章の精神が市民の生活に融和定着することをはかり、市民の連帯感を深め、明るい郷土をつくることを目的としています。

総会では、「沼津市民憲章の賞」の表彰式、市民憲章活動支援助成金採択団体による活動報告を行います。また、併せて、一般社団法人磐田国際交流協会副会長村上ナオキ氏による講演会を開催します。

概 要

1 日 時 令和8年5月22日(金) 13時30分～16時00分

※集合写真撮影は13時15分頃を予定しております。

2 場 所 沼津市民文化センター 大会議室

3 総会の内容 ・市民憲章唱和

・来賓祝辞(沼津市長、沼津市議会議長)

・「沼津市民憲章の賞」表彰式(3名・3団体)

山本 弘一、木村土木株式会社、大箸 正勝、大竹 政信、

大平読み聞かせの会、しおみちエコ運動推進会(敬称省略)

※表彰の詳細は別添資料1参照

・市民憲章活動支援助成金採択団体による活動報告(1団体)

西沢田自治会

※活動の詳細は別添資料2参照

4 講演会概要 演題:「異文化理解 「共に生きる」を考える」

講師:一般社団法人磐田国際交流協会 副会長

村上 ナオキ氏

お問い合わせ先

沼津市市民憲章推進協議会事務局(沼津市役所政策推進部地域自治課)

直通:055-934-4807



NO	団体or個人名	表彰概要
1	山本 弘一さん（やまもと こういち さん）	<p>山本さんは、16年程前から、原新田自治会の副会長・会長を歴任し、地区のリーダーとして活躍されています。現在は、地区の会長職は退かれているものの、豊富な経験を生かして地区運営をサポートしています。また、社会福祉協議会の事務局長として、沼津市全体の福祉サービス等の向上のためにご尽力されています。地区の役職を離れてからも、地区内の公園や沼川放水路沿いの草刈りを定期的に行い、地区の環境整備につとめておられます。お住まいの地区がたびたび水害に見舞われる地区であるため、大雨の際に排水機場を操作するオペレーターとしても活動されています。近年は、地区のご家庭の資源ごみの搬出ボランティアも担っておられるなど、長年にわたって、地域のために多様な貢献をされています。</p>
2	木村土木株式会社のみなさん（きむらどぼくかぶしきがいしゃのみなさん）	<p>木村土木株式会社の皆様は、「静浦ふれあい祭り」をはじめ、静浦連合自治会や静浦コミュニティ推進委員会が主催する大規模イベント開催の際に、長期にわたり敷地を駐車場として貸し出していただき、地域活動の円滑な運営に大きく貢献していただいております。</p> <p>また、今般、同社敷地について災害時に災害廃棄物の仮置き場として市に協力したい旨の申し出があり、木村土木株式会社、沼津市、静浦連合に属する自治会にて災害廃棄物仮置き場設置協力に関する協定の締結がなされました。災害廃棄物の仮置き場については、全国的にも不足しており、放置することによる環境への悪影響や自然保護の観点からも非常に意義があるものです。</p>
3	大箸 正勝 さん（おおはし まさかつ さん）	<p>大箸さんは、交通指導員として、平成18年から約20年間にわたり、天候にかかわらず、毎朝小学生の登校を見守り、児童が事故無く安全に登校できるように努めています。また、地区の防犯まちづくり会議に発足当時から携わり、児童下校時の防犯パトロールにも積極的に参加されているほか、地区のイベント時には、交通整理を担い、来場者の事故防止に貢献されています。</p> <p>直接的な交通指導員以外にも、連合自治会の定例会時に、市内の交通事故件数や、交通法規の改正点について報告を行い、地区の交通・防犯意識の普及・啓発に努めておられます。</p>
4	大竹 政信 さん（おおたけ まさのぶ さん）	<p>大竹さんは、自治会の消防団員として、約23年間の長きにわたり活動され、地域の火災予防に努められました。その傍ら、青少年を育てる会の事務局長を長年勤められ、青少年補導に携わったほか、二十歳のつどいをはじめ、香貫山クイズウォーク、文化祭など、様々なコミュニティ行事の運営に携わり、地域の青少年育成に貢献されました。</p> <p>消防団の活動を通じて、様々な人との出会いがあったことが印象に残っているとおっしゃっていました。自分と違う職業の人々や、人生の先輩との交流が、大竹さんの財産になっています。</p>
5	大平読み聞かせの会の皆さん（おおひらよみきかせのかいのみなさん）	<p>大平読み聞かせの会は、約25年前に、大平小学校に通う児童の保護者によって結成された団体です。現在では、11人のメンバーが交替で、大平地区のこども園、小学校、中学校で毎月読み聞かせを実施しています。同じ団体がこども園、小・中学校をまたいで切れ目なく読み聞かせを行うのは、とても珍しい取り組みです。</p> <p>継続的に読み聞かせを行うことで、メンバーの方々は、子どもたちからも顔を覚えてもらい、地域の中で信頼できる大人として、子供たちの安心できる地域づくりの一翼を担っています。子供たちからの元気を受け、メンバーが意欲的に読み聞かせに取り組んでいます。</p>

6	しおみちエコ運動推進会 (しおみち えこ うんどう すいしんかい)	<p>塩満自治会では、平成19年度から約20年間にわたり、地産地消やLEDライトへの移行など、町ぐるみでエコ活動の取り組みを行っています。</p> <p>自治会長を長年務められた川添孝行さんは、ゴミ捨て場の管理や草取り、花壇の整備など、地域のために様々な活動をされています。また川添さんが先頭に立ち、令和2年度からは、それまで燃えるゴミとして廃棄されていた雑がみを、資源として回収しリサイクルする「雑がみリサイクル」という取り組みを始めました。始めた当初は「今更何で面倒なことを」といった否定的な意見もありましたが、毎月の回収量を全世帯に広報し続けることで、住民の意識が高まり、今では「やらなきゃ恥ずかしい」という雰囲気になったといえます。</p> <p>小さな活動であっても、協力し合うことで大きな成果につながることを実感し、今後は若い世代やほかの自治会にも活動の輪を広げていきたいとおっしゃっています。</p>
---	---	---

西沢田自治会

事業名：西沢田の文化・魅力の発信



- ・総事業費：271,034円
- ・事業期間：令和7年10月～令和8年2月
- ・助成金交付額：100,000円

＜事業内容＞

- ・西沢田の歴史、文化に関わる古い施設や伝統行事をまとめた冊子「西沢田の歴史・文化二十選」を作成し、全戸配布するとともに、新しく立ち上げた西沢田自治会ホームページにも記載をすることで、誰もが閲覧できるようにした。また、冊子に記載した各施設をマップ化したパネルを作成し、西沢田公会堂の玄関ホールに設置するなどして、西沢田の歴史について、若い世代への継承を図った。

＜該当する市民憲章文＞

すすんで心身をきたえ、健康と文化の向上につとめます。



制作した冊子、公会堂に貼られたパネル

沼津こども文化芸術祭百花フェスティバル実行委員会

事業名：第2回沼津こども文化芸術祭百花フェスティバル



- ・総事業費：655,159円
- ・事業期間：令和7年9月
- ・助成金交付額：100,000円

＜事業内容＞

- ・多くの子供たちが日頃から様々な習い事に取り組んでいるものの、それらを発表する機会がないことに着目し、プラザウエルデにて、日頃の取り組みの成果を見せる発表の機会や展示をする機会を設けた。子供たちは普段習っていない他のジャンルの発表を見ることができ、刺激を受け、切磋琢磨することができた。またキッチンカーの出店や書道、生け花等の展示も行い、世代を問わず多くの方が来場し大盛況に終わった。

＜該当する市民憲章文＞

すすんで心身をきたえ、健康と文化の向上につとめます。



フェスティバル当日の様子